



## 道路大會參列諸氏に望む

### 氷河門外漢

本月下旬大阪に於て道路改良會主催下に道路大會が開催されるとのことである。前號の會告と路政僧氏の「道路大會の開催に就て」に依つて其主旨方法等が明かに知り得るのである。寔に輒近道路に關して國民の關心が深甚を加へ都鄙を通して道路橋梁が改良せられつゝあることは歡喜に堪へざることである。だが國道六十五路線（延長六

四七八軒）の内改良せられたる部分は一幾程であるか府縣費の夫れは府縣公債の累積が速度を加へたる觀があるに尙國道改良費を主として府縣費に待つが如き状態なるに於ては何れの日か國道の完備を視らるゝであらうか、而かも府縣では其主管の府縣道（延長九六・三三九軒指定府縣二〇・二二八軒）の大部分の改良をも急速に施行しなければならぬ事情に迫られておるのである。府縣當局の苦心焦慮は實に察するに餘りあると思ふ。若し夫れ市道町村道に至つては果して如何なる状態であるか、都市計畫事業に依つて都市の道路整備は助成せらるゝ所であるが我邦百二十一市の財政力は該事業を遂行するに堪ゆるものであらうか、眼を轉して町村道を視るの時其路狀は實に言語に絶するものがある。固より道路法の制定以來路線の改良に路面の鋪裝に多少の實績は擧げられておる。殊に七年度以降の匡救土木事業に依つて少からざる功果を視たことは争ふべからざる事實である。されどバスに荷物自動車に其發達を視れば實に夫れは幾何級數的である。試みに大正六年五月には自動車の

らぬ事情に迫られておるのである。府縣當局の苦心焦慮は實に察するに餘りあると思ふ。若し夫れ市道町村道に至つては果して如何なる状態であるか、都市計畫事業に依つて都市の道路整備は助成せらるゝ所であるが我邦百二十一市の財政力は該事業を遂行するに堪ゆるものであらうか、眼を轉して町村道を視るの時其路狀は實に言語に絶するものがある。固より道路法の制定以來路線の改良に路面の鋪裝に多少の實績は擧げられておる。殊に七年度以降の匡救土木事業に依つて少からざる功果を視たことは争ふべからざる事實である。されどバスに荷物自動車に其發達を視れば實に夫れは幾何級數的である。試みに大正六年五月には自動車の

總臺數一、九一八に過ぎなかつたものが本年三月には十萬臺を突破することとなつたのである。而かもバスの發達は殊に著しく鐵道省營をも出現し夫れが益々擴張せられつゝあるのである。

又自轉車の如きは、大正八年に一、六一四、三二一輛が昭和六年には六、〇〇〇、四二〇輛に牛車が四〇、五八七臺が九四、九六〇に増加したるを見るも其他の諸車に至つては逐年減退しつゝある即ち道路法制定前の大正六年と昭和六年とを比較するに人力車は一〇五、七一五輛が三八、六一八輛に荷車は一、九二二、五四七臺が一、七五九、六三三臺に荷馬車は三一、九四七四が二九六、五〇〇に乗用馬車は二七三臺が一、一七臺に乗合馬車は四、六九七臺が一、四

二八臺に減じたのである。以て道路利用の交通機具が如何に變遷しつゝあるかを知るべきである。一面に於て港灣に在りては南港に漁港に漸を追ふて改築せられてゐる。更らに他面航空運輸は未だ其發達著しからずして論ずるに足らざる状態にあるも早晩急轉進展すべき運命を辿りつゝあるのである。交通に運輸に平面的と立體的とに伸展し行くのが我邦現下の姿である。而かも隔地間の交渉は繁劇を加ふるのであるから兎にも角にも道路の完備は一日を忽にすべからざる情勢である。道路改良會が既往十有五年間道路改良に寄與したる處少なからざる因縁なるが爲め更らに將來を勘考し路政の第二期に際して茲に道路大會を開催せんとするは

路政に關しては全然門外漢である吾人といへども其機を得たるの企圖として之を讚美するものである。故に今回の大會は極めて大なる責任を負擔する譯である。萬一大會をして無意義に終らしむるが如きことあらば全國の路政上に由々しき障礙を興ふるに至ることなきを保し難いのである。參列諸氏は此關係に重きを置きて實に大會の掛員のみでなく全員が協力一致して大會を自己のものと思ひ秩序を保ち熱誠を以て事に當り審議に視察に其事の徒爾に歸することなきを期せられんことを望まざるを得ない。尙本會を好機とし左の如き事案を考研せられんことを庶幾ふものである。

(一) 政府事業として國費に依り國道全

部の改修を遂行すること。

(二) 従つて府縣道の改修をも府縣に於て敢行すること。

官廳は嚴正なる手段を講ずること。

(六) 道路保護(路面破壞塵埃棄棄の防止の如き)の良風を涵養すること。

(十) 道路と水運並に治水との調節策を講ずること。

(三) 市道町村道の改修に關しては公平なる見地から其路線施工方法等を選

(七) 道路事業に關しては黨利黨益を度外に置き地方交通の至便を目標とす

等の如き具體案件に關して大會の機能發揮する様婆心ながら一言する次第である。

定して速かに改修を執行すること。

ること。

(四) 全國交通網の確實を促進すること

(八) 府縣營乗合自動車を促進すること

(五) 道路占用に關しては管理者及監督

(九) 道路と港灣との連絡を良好に導く

非常時局と猶も杓子も絶叫するの秋愛知縣下の町村長會總會で頗る有意義な決議をした全國の町村が此宣言の通り實踐躬行するならば政府の時局對策は半減するであらう依て紹介する、

「我が國現下の情勢は外交に經濟に將又思想に眞乎空前の重大時局に遭遇したためにやゝもすれば人心の安定を缺き中正を失せんとするは誠に憂懼に耐へざる所なりこの秋に當りわれら町村自治の要衝にある者は健全なる國民精神の振興を促し公正なる國論の統一に努め公私經濟の更新を圖りもつて地方昌隆と民生の福祉増進とを企圖せざるべからず、そも、現下農村窮迫の根幹をなせるは都市と農山漁村とにおける負擔不均衡の結果に外ならざるは何人といへども否むべからざる事實にしてこれが根本匡救策としてわれらは屢々農會と提携し國民公課不均衡は正に對する税制の改革と地方財政調整交付金制度の確立とを要望すると共に又一面日夜地方自治の振興に努力を傾倒せる町村吏員の待遇改善の急務なるを絶叫し來りたるも尙未たその實現を見る能はざるは頗る遺憾とする所なり吾人はこの際これが所信の實現を期すると共に深く現下の國情に鑑みよく自らを戒め國策に順應し粉骨碎身報效の誠を誦し以て國力の充實と國運の恢弘に勇往邁進せざるべからず云々」

とよいかな言や其實行や如何。